

# 図書館の窓から



浜田高校図書館  
R5.1.18 発行  
1-9号

## 1年生図書委員のおすすめ本

● 『同志少女よ、敵を撃て』(逢坂冬馬/著 早川書房 2021年)

● 18歳の少女セラフィマは、村に突然現れたドイツ兵により家族を奪われ、赤軍の女性兵士に救われる...

● 「戦いたいかな、死にたいかな。」

● 復讐を決意したセラフィマと同志の女性狙撃兵の話...

● 戦争について考えさせられる、リアルな戦争を描いた物語...

● 本の注目度 ... ★★★★★☆

● 『真夏の異邦人 超常現象研究会のフィールドワーク』

● (喜多喜久/著 集英社 2014年)

● 大学の<超常現象研究会>に所属している星原秀平は、動物の不審死の噂を聞き、先輩3人と故郷の村を訪れる。そこで、棺の中から、金色の長い髪の少女が出てくる...

● その少女の正体は何か、村で起きた事件の真相に辿り着く...

● 続きが気になるお話です...

● 本のおすすめ度 ... ★★★★★☆

## 【予告】朝読書週間



### ～本 de HIRAKU～ 開催!

今年度最後の朝読書週間です。朝読書でアタマをすっきりさせてから授業に臨めるようにしましょう!

📖 朝読書を行う日: 1/23 (月) ~ 1/31 (火) 7日間

📖 朝読書の時間: 8:30~8:40 (10分間)

📖 読む本: 何でもOK!

>> ただし「マンガ」「雑誌」「教科書」「参考書」は除きます。  
読み物を選びましょう!

\* 今回も各教室に学級文庫の貸出を行います。

本を用意しそびれた人は、学級文庫の本を読んでください。

ただし! 毎朝学級文庫のカゴに本を返却することをお忘れなく...

● 『私は私のままで生きることにした』

● (キム スヒョン/著 ワニブックス 2019年)

● この本は、ふんわりした雰囲気イラストで韓国の方が書いた本です。時に自分はダメだとおちこんだりしてしまう人がいるかもしれません。そんなとき、「自分は自分のままでいいんだよ。」と背中をおしてくれ、勇気をあたえてくれるような1冊です...

● 自分らしさというものに、改めて気づくきっかけになるかもしれません。ぜひ読んでみてください...

● 本のおすすめ度 ... ★★★★★☆

# 新着図書案内

・数字は本の背ラベルにある分類番号です

・\*は寄贈していただいた本です

## 【島根に関する本】

### \*092.1『出雲と吉備』

島根県立古代出雲歴史博物館

096『<<極>>食べる通信 from 島根 合本 2018-2020+a』 なかお商会

### \*097.1『祈りの仏像』

椋木賢治/編集・執筆 島根県立美術館

## 【学問】

002『文系と理系はなぜ分かれたのか』

隠岐さや香/著 星海社

## 【情報】

007.3『AIの時代と法』

小塚荘一郎/著 岩波書店

007.6『ヒトの言葉機械の言葉』

川添愛/著 KADOKAWA

## 【哲学】

114『人類の起源、宗教の誕生』

山極寿一/著 平凡社

141.2『手の倫理』伊藤亜紗/著 講談社

141.5『バイアスとは何か』

藤田政博/著 筑摩書房

151.5『「利他」とは何か』

伊藤亜紗/編 集英社

## 【生き方・考え方】

159『極上の孤独』下重暁子/著 幻冬舎

\*159.4『異端のすすめ』

橋本徹/著 SBクリエイティブ

159.7『中高生の悩みが軽くなるヒント

集めました。』 葉一/著 河出書房新社

## 【歴史・地理】

223.7『一冊でわかるタイ史』

柿崎一郎/著 河出書房新社

291.7『広島教科書』

JTBパブリッシング

## 【社会】

304『他者の靴を履く』

ブレイディみかこ/著 文藝春秋

321.1『あぶない法哲学』

住吉雅美/著 講談社

331『良き社会のための経済学』

ジャン・ティロール/著 日本経済新聞出版社

332.1『地域衰退』宮崎雅人/著 岩波書店

334.4『日本に住んでる世界のひと』

金井真紀/文・絵 大和書房

361.1『自由か、さもなくば幸福か？』

大屋雄裕/著 筑摩書房

361.4『異文化コミュニケーション学への招待』

鳥飼玖美子/編 みすず書房

366.8『アインが見た、碧い空。』

近藤秀将/著 学而図書

★ベトナムの大学を卒業し、日本で働くア

インと、技能実習制度の物語。

369.4『子どもたちの階級闘争』

ブレイディみかこ/著 みすず書房

## 【教育】

370.4『教えから学びへ』

汐見稔幸/著 河出書房新社

375.8『ことばの教育を問いなおす』

鳥飼玖美子/著 筑摩書房

379.7『勉強の価値』森博嗣/著 幻冬舎

【贈答】

385.9『イチバン親切なラッピングの教科書』

宮田真由美/著 新星出版社

【医学】

490.1『医療ケアを問いなおす』

榊原哲也/著 筑摩書房

492.9『ケアとは何か』

村上靖彦/著 中央公論新社

493.7『ボクはやっと認知症のことがわかった』

長谷川和夫/著 KADOKAWA

★何千人もの患者を診てきた認知症の専門医は、認知症になって何を思い、どう感じているのか。

498.3『もやもやだるーい「もやだるさんのスッキリリセットスイッチ」』

伊藤東凌/著 デイスクガァ・トリエンティワ

498.5『健やかな毎日のための栄養大全』

上西一弘/監修 NHK出版

498.6『コロナ後の世界を生きる』

村上陽一郎/編 岩波書店

【料理】

596『やる気1%ごはん』

まるみキッチン/著 KADOKAWA

596『一生使える！味つけ大事典』

川上文代/著 池田書店

【農業】

610『いちばん大切な食べもの話』

小泉武夫/著 筑摩書房

【芸術】

770『演劇入門』鴻上尚史/著 集英社

796.0『直感力』羽生善治/著 PHP 研究所

【言語】

801.0『会話を哲学する』

三木那由他/著 光文社

807『デジタルで変わる子どもたち』

バトラー後藤裕子/著 筑摩書房

## 【日本の小説】

913.6『小説嘘つき魔女と灰色の虹』

そらる/著 KADOKAWA

★全てが同じに見える煤けた世界で、草花、鳥、虹、ぼく自身は、本当はどんなイロなのだろう。自身のオリジナル楽曲をノベライズ。

913.6『カラスは言った』

渡辺優/著 中央公論新社

★「横山さん、第一森林線が突破されました。至急連絡をください」“横山”でもなく、戦う理由もない僕の前に現れた一羽のカラス。向かった先には、刺激的で危険で、ちょっと楽しい世界が広がっていた。

913.6『青の刀匠』天沢夏月/著 ポプラ社

★傷を負った孤独な少年が出会ったのは、日本で唯一といえる女性刀鍛冶だった。島根を舞台に少年の成長を瑞々しく綴る、青春小説。

913.6『汝、星のごとく』

凧良ゆう/著 講談社

★瀬戸内の島に育った暁海と、母に振り回され島に転校してきた權。心に孤独と欠落を抱えた二人は…。

【記録・手記】

916『「神様」のいる家で育ちました』

菊地真理子/著 文藝春秋

※シリーズ続編入りしました※

726.1『税金で買った本 5』

ずいの/原作 講談社

913.6『みつばの郵便屋さん 8』

小野寺史宜/著 ポプラ社

★完結。

913.6『龍ノ国幻想 4』

三川みり/著 新潮社

【参考図書】※館内閲覧のみ

403.6『理科年表 第96冊(令和5年)』 国立天文台/編 丸善出版